

絵本と芸術家 — 清水良雄を中心として

第1室・第2室 絵本と芸術家

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	材質技法	縦×横×奥行(cm)	所蔵先
01	清水良雄	1891-1953	ばら		油彩、カンヴァス	53.0×41.0	
02	清水良雄		無花果の秋	1915年頃	油彩、カンヴァス	122.0×90.0	
03	清水良雄		春の庭	1920年	油彩、カンヴァス	82.5×74.0	
04	清水良雄		月夜(『赤い鳥』口絵原画、第9巻第1号)	1922年	油彩、板	22.0×16.0	広島市立中央図書館
05	清水良雄		ポピィと卵(『赤い鳥』口絵原画、第15巻第6号)	1925年	油彩、板	21.5×15.5	広島市立中央図書館
06	清水良雄		鮎3匹		油彩、カンヴァス	15.0×45.5	
07	清水良雄		鮎		油彩、カンヴァス	33.0×52.0	
08	清水良雄		皿と魚3匹		油彩、カンヴァス	19.0×31.5	
09	清水良雄		小鳥静物		油彩、カンヴァス	23.0×39.0	
10	清水良雄		少女像		油彩、カンヴァス	59.0×41.0	
11	清水良雄		夏雲		油彩、カンヴァス	35.3×69.5	
12	清水良雄		川沿いの農家	1929年	油彩、カンヴァス	45.5×60.5	
13	清水良雄		赤城山		油彩、カンヴァス	23.0×40.0	
14	清水良雄		山羊		油彩、カンヴァス	53.0×73.0	
15	清水良雄		《初秋》のための習作	1937年頃	油彩、カンヴァス	65.5×91.0	
16	清水良雄		赤い着物の女性	1942年頃	油彩、カンヴァス	105.0×88.0	
17	清水良雄		着物姿の女性		油彩、カンヴァス	80.0×65.0	
18	清水良雄		戸手村画卷		紙本墨画墨書	8.0×175.0	
19	清水良雄		あこう	1948年	油彩、カンヴァス	33.5×53.0	
20	清水良雄		魚		油彩、カンヴァス	39.5×50.5	
21	清水良雄		風景	1952年	油彩、カンヴァス	80.0×99.0	広島県立戸手高等学校
22	清水良雄		芦田川風景	1953年	油彩、カンヴァス	61.3×91.2	寄託
23	清水良雄		皿と果物	1949年	油彩、カンヴァス	24.5×41.0	
24	清水良雄		『銀の鈴』表紙原画、6年生6月号、第3巻第6号	1948年	油彩、カンヴァス	32.0×45.5	広島市立中央図書館
25	清水良雄		『銀の鈴』表紙原画、6年生9月号、第3巻第8号	1948年	油彩、カンヴァス	32.0×45.5	広島市立中央図書館
26	清水良雄		『銀の鈴』表紙原画、6年生11月号、第10巻第3号	1948年	油彩、カンヴァス	32.0×45.5	広島市立中央図書館
27	佐藤忠良	1912-2011	タカギ	1960年	ブロンズ	34.5×17.0×23.0	
28	佐藤忠良		ネッカチーフ	2000年	ブロンズ	15.0×8.5×11.0	
29	脇田和	1908-2005	鳥の伝言	1986年	油彩、カンヴァス	72.0×58.0	
30	脇田和		鳥		紙本着色	29.6×40.2	
31	元永定正	1922-2011	作品	1959年	ラッカー、カンヴァス	183.3×139.0	

(参考資料)

No.	著者	書名、号数(雑誌)／出版社(書籍)	刊行年	所蔵
d1		『赤い鳥』創刊号(復刻版)	1918年7月	ふくやま文学館
d2		『赤い鳥』第2巻第4号(復刻版)	1919年4月	ふくやま文学館
d3		『赤い鳥』第3巻第2号(復刻版)	1919年8月	ふくやま文学館
d4		『赤い鳥』第4巻第1号(復刻版)	1920年1月	ふくやま文学館
d5		『赤い鳥』第9巻第1号(復刻版)	1922年7月	ふくやま文学館
d6		『赤い鳥』第13巻第6号(復刻版)	1924年12月	ふくやま文学館
d7		『赤い鳥』第15巻第6号(復刻版)	1925年12月	ふくやま文学館
d8		『赤い鳥』第20巻第1号(復刻版)	1928年1月	ふくやま文学館
d9		『赤い鳥』第21巻第1号(復刻版)	1928年7月	ふくやま文学館
d10		『赤い鳥』〔復刊〕第5巻第1号	1933年1月	ふくやま文学館
d11		『赤い鳥』〔復刊〕第8巻第4号	1934年10月	ふくやま文学館
d12	鈴木三重吉	『世界童話第1集 黒い騎士』春陽堂	1929年	ふくやま文学館
d13	鈴木三重吉	『世界童話第2集 湖水の女』春陽堂	1929年	ふくやま文学館
d14	鈴木三重吉	『童話集 少年王』春陽堂	1929年	ふくやま文学館
d15	小川未明	『小さな草と太陽』赤い鳥社(復刻版)	1922年	ふくやま文学館

No.	著者	書名、号数（雑誌）／出版社（書籍）	刊行年	所蔵
d16	久保田万太郎	『おもちゃの裁判』赤い鳥社（復刻版）	1925年	ふくやま文学館
d17	葛原 菫（作歌）、宮城道雄（作曲）	『新作日本童曲集 第三編』目黒書店	1921年	ふくやま文学館
d18	葛原 菫（作歌）、宮城道雄（作曲）	『新作日本童曲集 第五編』目黒書店	1921年	ふくやま文学館
d19	葛原 菫	『童謡 白うさぎと木馬』文教書院	1922年	ふくやま文学館
d20	葛原 菫（編）	『尋常六年 課外読本 四月の巻』博文館	1918年	ふくやま文学館
d21	葛原 菫（作歌）、引田龍太郎（作曲）	『少女小曲 すゝらん』東光閣	1923年	ふくやま文学館
d22	葛原 菫（作歌）、引田龍太郎（作曲）	『少女小曲 よろこび』東光閣	1925年	ふくやま文学館
d23		教育雑誌『銀の鈴』6年生6月号、第3巻第6号	1948年6月	広島市立中央図書館
d24		教育雑誌『銀の鈴』6年生9月号、第3巻第8号	1948年9月	広島市立中央図書館
d25		教育雑誌『銀の鈴』6年生11月号、第10巻第3号	1948年11月	広島市立中央図書館
d26	内田莉莎子（訳）、佐藤忠良（画）	『おおきなかぶ（「こどものとも」74号）』福音館書店	1996年	
d27	内田莉莎子（再話）、佐藤忠良（画）	『ゆくむすめ（「こどものとも」83号）』福音館書店	1996年	
d28	佐藤義美（著）、脇田和（画）	『ブークマ ウークマ』帝国教育会	1942年	
d29	瀬田貞二（訳）、脇田和（絵）	『おだんごばん』福音館書店	1966年	
d30	石井桃子（作）、脇田和（画）	『迷子の天使』福音館書店	1986年	
d31	谷川俊太郎（作）、元永定正（絵）	『もこ もこもこ』文研出版	1977年	
d32	山下洋輔（文）、元永定正（絵）	『もけら もけら』福音館書店	1990年	

第2室 松本コレクションの洋画

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	材質技法	縦×横×奥行(cm)	所蔵先
32	梅原龍三郎	1888-1986	仙酔島の朝	1932年頃	油彩、カンヴァス	65.5×80.5	
33	安井曾太郎	1888-1955	手袋	1943-44年	油彩、カンヴァス	89.3×72.8	
34	片山公一	1910-1969	フロレンス		油彩、カンヴァス	41.5×53.5	

第2室 日本の現代作家たち

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	材質技法	縦×横×奥行(cm)	所蔵先
35	野田弘志	1936-	化石のある静物	1988年	油彩、カンヴァス	72.8×91.0	
36	絹谷幸二	1943-2025	花輪空富嶽	2009年	ミクストメディア、カンヴァス	72.7×91.0	
37	李禹煥	1936-	線より	1978年	油彩、カンヴァス	162.0×291.0	
38	高橋秀	1930-2026	ブルーボール＃101	2003年	油彩、カンヴァス	142.0×190.0	
39	野田正明	1949-	可能性	2005年	ブロンズ	50.0×49.0×40.0	
40	福田美蘭	1936-	ダイヤル・ショッピング	1989年	アクリル絵具、ミクストメディア、パネル	181.8×227.2	

第2室 西洋近現代美術

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	材質技法	縦×横×奥行(cm)	所蔵先
41	ジョヴァンニ・セガンティーニ	1859-1899	婦人像	1883-84年	油彩、カンヴァス	120.0×87.0	
42	ギュスターヴ・クールベ	1819-1877	波	1869年	油彩、カンヴァス	34.5×51.8	
43	パブロ・ピカソ	1881-1973	りんごとグラス、タバコの包み	1924年	油彩、カンヴァス	16.0×22.0	
44	パブロ・ピカソ		近衛騎兵（17,18世紀の近衛騎兵）	1968年	油彩、パネル	81.0×60.0	寄託
45	マルク・シャガール	1887-1985	青い花瓶	1978年	油彩、テンペラ、カンヴァス	60.0×73.0	
46	マルク・シャガール		青い村	1981年	油彩、カンヴァス	24.0×35.0	
47	ジャコモ・バッタ	1871-1958	輪を持つ女の子	1915年	油彩、カンヴァス	51.0×60.5	
48	ウンベルト・ボッチョーニ	1882-1916	カフェの男の習作	1914年	油彩、カンヴァス	58.0×46.0	
49	ジョルジョ・デ・キリコ	1888-1978	広場での二人の哲学者の遭遇	1972年	油彩、カンヴァス	80.0×60.0	
50	ソニア・ドローネー	1885-1979	色彩のリズム	1953年	油彩、カンヴァス	100.0×220.0	

茶室 松本コレクションの茶道具

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	材質技法	縦×横×奥行(cm)	所蔵先
51	飛来一閑（盆）	1578-1657	烏帽子形盆石、カツラ盆添		石、漆	5.2×44.2×26.5	
52			備前緋櫛割蓋茶入	江戸時代	陶	4.3×9.2×9.2	
53	樂旦入（樂家10代）	1794-1854	黒樂松絵茶碗 銘曙光	江戸時代	陶	7.7×9.8×9.8	
54	古田織部	1543-1615	茶杓	桃山－江戸時代	竹	18.0×1.0	

※所蔵先が空欄のものはすべてふくやま美術館蔵